



喜二小 学校通信



笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい
「やり続けて 本物にしよう!!」

発行：喜多方市立第二小学校
平成27年9月15日

「ゴーゴーレッツゴー レッツゴー ニ小!!」 息のあった応援が 仲間を支えています



第2学期が始まって半月が過ぎました。例年になく雨の日が多く活動も制限されていましたが、ようやく秋晴れになり、校庭で遊ぶ子どもたちもうれしそうです。

<校内水泳記録会>

大きな声援の中、当日初めて50m泳げたと喜ぶ姿もありました。どの子も精一杯泳ぐ姿に、また一つ成長したことを強く感じました。また、どの学年どの学級も途切れない応援をする姿に、仲間としての温かさが溢れていました。新記録が3つとタイ記録が1つ出ました。低学年は、実施できず本当に残念ですが、プールにたくさん入り水に親しみました。来年の泳ぎに期待しています。

<全会津小学生リレーカーニバル>

夏休みの間も練習を続けた陸上部5・6年生26名が参加しました。雨の中でしたが、全員全力を出し切りました。南会津地区も含めた全会津から40校以上が参加する中、応援の声も間違いなく一番でした。互いに励まし合いやり続けたことが見事に実を結びました。

- ・1位～男子80mハードル・男子走り高跳び
- ・2位～5年男子100m・5年男子4×100mリレー
- ・4位～女子80mハードル・女子走り高跳び
- ・5位～男子4×100mリレー（6年チーム）



いよいよ明日は、喜多方市と西会津町合同の小学校陸上競技大会です。6年生全員が参加します。明日もまた「ゴーゴーレッツゴー」の大きな応援の声が競技場に響くことと思います。仲間を支える応援は、二小の自慢です。

「学校へ来る スイッチ」を入れてますか



「やる気スイッチ」という言葉を耳にすることがありますが、今の子どもたちにとってもポイントになる言葉だと感じています。朝起きて、「学校へ行こう」「今日も頑張ろう」と自分の気持ちのスイッチを入れることができるようになれば、これから先、中学校へ行っても社会人になってもたくましく生きていけるだろうと思います。自分で上手にスイッチを入れられるようになるまでは、大人の応援も必要だと思います。学校でも家庭でも、子どもたちが自分の気持ちを切り替えて、たとえ多少気が進まなくても前向きに立ち向かっていく力をつけていきましょう。

学校は集団生活のルールや身の処し方を学ぶところでもあります。自分の思い通りにいかない場面で、わがままをこらえて逃げずに切り抜けるにはどうしたらよいかを学ぶことはとても大事だと思っています。明日もスイッチを入れて登校する子どもたちを「おはよう」と明るくあいさつで迎えたいと思うこの頃です。

★FMきたかたで放送★

- 学校紹介「スクール最前線」で9月25日（金）19時から本校の6年生のインタビューが放送されます。お聴きください。

★喝采きたかたの参加★

- 教職員と希望児童・保護者が参加してきましたが、年々参加者が減少し、「ほおの木発表会」の直前開催のため練習時間の確保も厳しい状況にあるため、今年度より学校としての参加はしません。ご了承ください。

★理科の二小★

- 今年の夏休みも沢山の子どもたちが理科学研究物に取り組みました。おそらく市内で一番の参加数です。理科離れの叫ばれる中、うれしいことです。親子一緒に考えたり観察・実験したりする機会にもなったことと思います。特選2・準特選3・入選6・佳作17校内奨励賞24

